

|             |  |         |  |    |
|-------------|--|---------|--|----|
| ふりがな<br>氏 名 | やまもと まみ<br>山本 麻美   |         | 職 名  | 講師 |
| 取得学位        | 学士(教育)   | 学会での受賞歴 | (財)手織技術振興財団 織成賞「審査員特別賞」<br>論文「木綿縞の染織文化研究」河村瑞江、山本麻美(平成6年4月)<br>美術文化展:新人賞、東海テレビ賞(平成29年4月)、佳作賞(平成30年4月)、努力賞、トヨタ画材賞(平成31年4月)<br>中部美術文化展:新人努力賞(平成29年10月)、奨励賞(平成30年10月)、中部美術文化賞、東海テレビ賞(令和元年11月)、努力賞(令和2年11月)、美術文化展:美術文化賞、トヨタ画材賞(令和3年4月)、中部美術文化展:東海テレビ賞(令和3年11月)、美術文化展:奨励賞、トヨタ画材賞(令和4年5月) |    |
| 主な担当科目      | 保育内容の理解と方法(造形)、保育内容演習(表現1)、総合表現演習、保育実習指導2、ビジュアルデザイン、ハンドクラフト演習  |         |  |    |
| 所属学会        | 日本保育学会、日本美術教育学会、日本デザイン学会、美術文化協会、日本保育者養成教育学会<br>日本乳幼児教育・保育者養成学会 |         |  |    |

◆ 教育業績

| 事 項   | 実 施<br>年月(日)    | 概 要  |
|---|-----------------|--|
| 教育方法の実践<br>幼稚園教員とともに行う幼児の主体的な造形活動を促す「紙を使った見立て遊び」の実践 | 平成30年4月～平成31年3月 | 幼稚園の4歳児を対象に、何を作るのかを提示せず、紙に切り込みを入れたり、接着したりすることでできた形から、幼児が自分なりの見立てにそって主体的に紙工作に取り組む実践を幼稚園教員とともにを行い、子どもの主体性について考察。(水谷学園くわな幼稚園)             |
| 高大連携体験授業<br>高校生が保育の造形表現を体験するための授業実践                 | 平成30年10月        | 高大連携体験授業において、高校生にこれからの保育の方向性を体感できる方法として、子どもが主体的に造形活動に取り組めるようにする工夫についての授業(演習)を実施。   |
| 試行錯誤を促す教材の提示方法の工夫                                   | 平成30年11月        | ポップアップカードの基本のしくみを学ぶ授業において、学生に対して作り方をあえて提示せず、各自やグループで試行錯誤をしながらポップアップするしくみを修得する授業を実施。('保育内容演習(表現B)')                                     |
| オープンキャンパスにおける造形表現体験講座と学生の模擬保育とを組み合わせた教育実践           | 令和元年8月          | 高校生向けの造形表現体験講座を学生による模擬保育として実施するための企画・指導・実施   |
| 保育実習の代替演習として行った造形表現活動と保育実習指導とを関連付ける教育実践             | 令和2年3月          | コロナ禍の保育実習の代替演習をより実践的な内容とすることを目的とした取り組み。ダンボールを使用した造形遊びを行いながら、互いの行動の観察を日誌形式で記録し、さらにその記録を基に造形表現活動の指導案作成を行うことをとおして、実践と記録、保育計画との関連を学ぶ授業を実施。 |

| 事 項   | 実 施<br>年月(日)   | 概 要  |
|---|--|--|
| 2歳児を対象とした子育てイベント<br>「冒険にでかけよう！～見立てる力を使って遊ぶ体験～」(附属幼稚園プレスクール)                                     | 令和3年11月1日  | 名古屋女子大学附属幼稚園にて、2歳児を対象とした布を使った遊び「冒険にでかけよう！～見立てる力を使って遊ぶ体験～」を実施。一枚の布をいろいろなものに見立て遊ぶ活動を行った。   |
| 保育実習の代替演習として行った造形表現活動と保育実習指導とを関連付ける教育実践   | 令和4年2月17・18日   | コロナ過の保育実習の代替演習をより実践的な内容とすることを目的とした取り組み。学生の「あそびにつなげる」をテーマとした造形表現に関する教材研究に基づき、6つの造形遊びワークショップを模擬保育形式で実施。全ての学生がファシリテーターとして一人ずつ活動を率いる役割を体験することで実践力を高めるとともに、指導計画や記録の価値を実感できる演習とした。   |
| 2歳児を対象とした子育てイベント<br>「お花紙を使った造形遊び～ふわふわおばけちゃんとおそぼう！～」(附属幼稚園プレスクール)                                | 令和4年6月20日  | 名古屋女子大学附属幼稚園にて、2歳児を対象とした布を使った遊び「お花紙を使った造形遊び～ふわふわおばけちゃんとおそぼう！～」を実施。柔らかくやさしい素材であるお花紙を用いた複数の遊びをストーリー仕立てにし、ものづくりをはじめ、音、言葉、身体、感触などの遊びを自然な流れの中で体験できる活動とした。                           |
| 教材作成<br>『保育実習の手引き』(第10版)<br><br>(第11版)<br>(第12版)<br><br>『保育実習の記録』(第10版)<br><br>(第11版)<br>(第12版) | 令和元年9月<br><br>令和2年<br>令和4年9月<br><br>令和元年9月<br><br>令和2年<br>令和4年9月 | 編集:大嶽さと子、平澤節子、 <u>山本麻美</u> 、島澤ゆい、上野真由美、村松麻衣<br><br>編集:大嶽さと子、平澤節子、 <u>山本麻美</u> 、島澤ゆい、上野真由美<br><br>編集:大嶽さと子、平澤節子、 <u>山本麻美</u> 、島澤ゆい、村松麻衣<br><br>編集:大嶽さと子、平澤節子、 <u>山本麻美</u> 、島澤ゆい |

◆ 研究業績

| 区 分 | 著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称                                       | 単・共 | 発行・発表年月(日) | 発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名) | 備 考  |
|-----|--|-----|------------|----------------------------------|--|
| 著 書 | 『子どもの遊びを広げる 保育内容領域 表現の方法と技術ワークブック』<br>ISBN:978-4-9909437-4-5 | 共   | 平成31年3月    | ブラザー印刷                           | 執筆者:松田ほなみ、 <u>山本麻美</u> 、河合玲子、白石朝子、神崎奈々、伊藤理恵<br>担当:造形表現(pp.15-22、pp.25-26)プロジェクト研究「子どもの表現と創造性を育むアート教育の指導法の開発」をもとに開発したワークブック |

| 区分   | 著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称   | 単・共 | 発行・発表年月(日)            | 発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名) | 備考  |
|------|--|-----|-----------------------|----------------------------------|---|
| 著書   | 『幼児造形の基礎～乳幼児の造形表現と造形教材』<br>ISBN:978-4-89347-311-0                                  | 共   | 平成30年11月(令和2年8月初版第六刷) | 萌文書林                             | 編著:樋口一成、執筆者:計35名<br>担当:「発想をかたちにする一紙を使った見立て遊び」<br>pp.136-137(全264頁)<br>保育内容「表現」や「造形表現」の内容、造形の材料、道具、技法などについて、幼児の造形教育の方法、教材、実践例でわかりやすく企画・編集されたテキスト。        |
|      | 『領域「表現」音楽と造形からのアプローチ 表現力を磨くためのアセスメント～保育パフォーマンスを高めるための評価～』<br>ISBN978-4-9909437-5-2 | 共   | 令和3年11月               | 発行/名古屋女子大学総合科学研究所<br>ツゲ印刷株式会社    | 執筆者:平澤節子、 <u>山本麻美</u><br>担当:第3章(5節、6節、7節、8節)pp.23-29、ワークシート、装丁デザイン、イラスト<br>保育実習指導における保育実践指導時に、ルーブリック指標による評価方法を導入することで、課題の明確化と学生の保育パフォーマンスの向上を目指すためのテキスト |
| 論文   | 「造形活動における「主体的・対話的で深い学び」をめざした指導形態と保育者のあり方について」<br>(査読付)                             | 単   | 平成30年9月               | アジア文化造形学会誌第16号                   | pp.35-47  |
|      | 「紙を使った遊び」から見えた子どもの姿～幼児期の造形的な活動を見つめ直す～」   | 単   | 平成31年3月               | 名古屋女子大学紀要(人文・社会編)第65号            | pp.289-298  |
|      | プロジェクト研究「子どもの表現と創造性を育むアート教育の指導法の開発」  | 共   | 令和元年5月                | 名古屋女子大学総合科学研究第13号                | 執筆者:松田ほなみ、河合玲子、神崎奈々、白石朝子、 <u>山本麻美</u> 、伊藤理恵(pp.59-66)   |
|      | プロジェクト研究「子どもの表現と創造性を育むアート教育の指導法の開発Ⅱ」   | 共   | 令和2年5月                | 名古屋女子大学総合科学研究第14号                | 執筆者:松田ほなみ、河合玲子、神崎奈々、白石朝子、 <u>山本麻美</u> 、伊藤理恵 pp.97-106   |
| 学会発表 | 保育者養成のための子どもの育ちを考える造形表現教育の実践   | 共   | 令和2年5月17日             | 第73回日本保育学会(奈良教育大学・オンライン開催)       | 発表者:松田ほなみ、 <u>山本麻美</u><br>ポスター発表 P-D-3-10<br>日本保育学会第73回大会発表論文集2020(pp.1219-1220)  |
|      | 領域「表現」の指導を通じた学生の保育環境の(教室)のイメージ形成について   | 共   | 令和3年5月16日             | 第74回日本保育学会(富山大学・オンライン開催)         | 発表者:松田ほなみ、 <u>山本麻美</u><br>ポスター発表 P-D-4-1<br>日本保育学会第74回大会発表論文集2021(pp.897-898)   |

| 区分   | 著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称                | 単・共 | 発行・発表年月(日)        | 発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)  | 備考   |
|------|---------------------------------------|-----|-------------------|---|--|
| 学会発表 | 材料を自由に使える環境で制作活動を繰り返す体験による学生の造形活動への効果 | 共   | 令和4年5月14日         | 第75回日本保育学会(聖徳大学・オンライン開催)  | 発表者:松田ほなみ、 <u>山本麻美</u><br>ポスター発表 P-B-1-05<br>日本保育学会第74回大会発表論文集2022(pp.271-272) |
|      | 実習の振り返りの共有による不安解消の効果～ワールドカフェの方法をととして～ | 共   | 令和5年3月5日          | 日本保育者養成教育学会第7回研究大会・オンライン開催)   | 発表者: <u>山本麻美</u> 、鈴木美枝子<br>ポスター発表 PC108<br>日本保育者養成教育学会第7回研究大会プログラム・抄録集(p.85)   |
| 展覧会  | 「うつろう」                                | 単   | 平成30年4月～          | 第78回美術文化展[公募展]<br>(東京都美術館4月9日～15日)<br>(クリエート浜松6月26日～7月1日)<br>(大阪市立美術館9月19日～24日)       | 自然素材を材料にした造形作品(平面 w360mm×h1,140mm×四点組)   |
|      | 「Grow」                                | 単   | 平成30年7月24日～29日    | 森からのメッセージ2018[グループ展](名古屋市民ギャラリー栄第5展示室)  | 自然素材を材料にした造形作品(平面 w5,000mm×h3,000mm)   |
|      | 「とりどり」                                | 単   | 平成30年10月30日～11月4日 | 第67回中部美術文化展[公募展](名古屋市博物館ギャラリー)  | 自然素材を材料にした造形作品(平面 w450mm×h1,000mm×3点組)   |
|      | 「めぐる」「つなぐ」                            | 単   | 平成31年4月～9月        | 第79回美術文化展[公募展]<br>(東京都美術館4月10日～16日)<br>(愛知県美術館ギャラリー5月14日～5月19日)<br>(大阪市立美術館9月18日～23日) | 自然素材を材料にした造形作品(平面 w900mm×h900mm×2点)  |
|      | 「ながれ」                                 | 単   | 令和元年8月6日～11日      | 森からのメッセージ2019[グループ展](名古屋市民ギャラリー栄第5展示室)  | 自然素材を材料にした造形作品(平面 w8,000mm×h1,800mm)<br>あいちトリエンナーレパートナーシップ事業                   |
|      | 「なる」「おのず」                             | 単   | 令和元年11月19日～24日    | 第68回中部美術文化展[公募展](岐阜県美術館ギャラリー)   | 自然素材を材料にした造形作品(平面 w1,800mm×h1,800mm W900mm×h1,800mm)                           |
|      | 「湧く」                                  | 単   | 令和2年11月3日～8日      | 第69回中部美術文化展[公募展](名古屋市博物館)   | 自然素材を材料にした造形作品(平面 w1,450×h1,200)   |
|      | 「流転」                                  | 単   | 令和3年4月～8月         | 第80回美術文化展[公募展]<br>(東京都美術館4月10日～16日)<br>京都市京セラ美術館6月8日～13日)                             | 自然素材を材料にした造形作品(平面 w1,450×h1,200)   |

| 区分           | 著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称   | 単・共        | 発行・発表年月(日)                     | 発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)   | 備考  |
|--------------|--|------------|--------------------------------|--|---|
| 展覧会          | 「浮揚」   | 単          | 令和3年<br>7月27日<br>～8月1日         | (愛知県美術館ギャラリー<br>ー8月14日～15日)<br>森からのメッセージ<br>2021[グループ展](名古屋市民ギャラリー栄第5<br>展示室)                          | 自然素材を材料にした造形作品<br>(立体 w2,000×d2,000×h2,000)                                   |
|              | 「ままに」  | 単          | 令和3年<br>11月2日<br>～7日           | 第70回中部美術文化展<br>[公募展](名古屋市博物館)  | 自然素材を材料にした造形作品<br>(立体 w900×d300×h1,800)                                       |
|              | 「湧出」   | 単          | 令和4年<br>5月～7月                  | 第81回美術文化展<br>[公募展]<br>(東京都美術館5月12<br>日～18日)<br>京都市京セラ美術館6月<br>14日～19日)<br>(愛知県美術館ギャラリー<br>ー6月29日～7月3日) | 自然素材を材料にした造形作品<br>(立体 w2,000×d300×h1,800)                                     |
|              | 「解」  | 単          | 令和4年<br>7月26日<br>～7月31<br>日    | 森からのメッセージ<br>2022[グループ展](名古屋市民ギャラリー栄第5<br>展示室)   | 自然素材を材料にした造形作品<br>(立体 w1,700mm×d500×<br>h1,800mm)<br>あいちトリエンナーレパートナー<br>シップ事業 |
|              | 「循環」   | 単          | 令和4年<br>7月27日<br>～8月1日         | 第71回中部美術文化展<br>[公募展](岐阜県美術館<br>ギャラリー)  | 自然素材を材料にした造形作品<br>(立体 w650×d500×h2,500)                                       |
| その他<br>(報告書) | プロジェクト研究「子どもの表現と<br>創造性を育むアート教育の指導法<br>の開発」中間報告<br>「紙紐を素材として使う」  | 共<br><br>単 | 平成30年<br>5月<br><br>平成31年<br>1月 | 名古屋女子大学総合科<br>学研究第12号<br><br>アジア民族造形学会中<br>部支部研究報告 Vol.6   | 執筆:松田ほなみ、伊藤理<br>恵、河合玲子、神崎奈々、白石<br>朝子、 <u>山本麻美</u> (pp.44-46)<br>pp.27-28      |
|              | プロジェクト研究「子どもの表現と<br>創造性を育むアート教育の指導法<br>の開発II」中間報告  | 共          | 令和元年<br>5月                     | 名古屋女子大学総合科<br>学研究第13号  | 執筆:松田ほなみ、伊藤理<br>恵、河合玲子、神崎奈々、白石<br>朝子、 <u>山本麻美</u> (pp.95-96)                  |
|              | プロジェクト研究「学生の保育パフ<br>ォーマンスを高めるための評価方<br>法を導入した保育実習指導につい<br>て」～領域「表現」を中心とした保<br>育実践にルーブリック指標による<br>PAシートを活動した取り組み～ | 共          | 令和4年<br>5月                     | 名古屋女子大学総合科<br>学研究第16号  | 執筆:平澤節子、 <u>山本麻美</u><br>(pp.53-54)  |
|              |  |            |                                |  |   |